

令和6年度一般選抜（後期日程）

数 学

【出題の意図】

大問1：微分法・積分法に関する問題を通して、微分・積分の概念とそれらの応用に関して受験生の知識を確認し、思考力・計算力・応用力を評価する。

大問2：微分法に関する問題を通して、微分の計算法則の応用と数学的帰納法を用いた証明方法における論述力を評価する。

大問3：確率に関する問題を通して、確率の概念と場合の数についての理解力・思考力・計算力を評価する。

大問4：ガウス記号に関する方程式の問題を通して、不等式の応用に関して、思考力、判断力、論述力、計算力を評価する。